

# 令和元年7月 市長記者会見 配布資料

## 発 表 原 稿

期 日 令和元年7月26日(金)

時 間 午前10時～10時55分

## 発 表 内 容

- 1 佐渡市プレミアム付商品券事業について  
……………<社会福祉課>
- 2 地域おこし協力隊などの島外の人材活用を希望する地域等の募集について  
……………<地域振興課>
- 3 新たな地域活性化人材づくり推進事業（島スクール）の実施について  
……………<地域振興課>
- 4 第2回低栄養を予防するための「元気100歳いいねかっちゃ弁当コンテスト」の開催について  
……………<高齢福祉課>
- 5 天皇陛下御即位記念、第34回国民文化祭・にいがた2019、第19回全国障害者芸術・文化祭にいがた大会の開催について  
……………<社会教育課>
- 6 「2019佐渡オープンウォータースイミング」の開催について  
……………<社会教育課>
- 7 「2019佐渡国際トライアスロン大会」の開催について  
……………<社会教育課>

### 【事前質問】

#### 1、市長の女性市議に対する言動について

- ①市長は「女性市議軽視」「威圧的な発言」などと受けられてもやむを得ないような言動が議場内であったことにはなりますがいかがでしょうか？

②以後、陳謝などが“その場限りのもの”であったのではありませんか？

③振返ってみて、常に市民や市職員に手本を見せるべき立場である市長自身が反省すべき  
ところはどこですか？

あらためて明確にお聞かせください

## 市長記者会見発表内容 要旨 (R1. 7. 26)

### 1 佐渡市プレミアム付商品券事業について

【配布資料あり】

<概要>

○購入対象者:

#### ①2019年度の住民税が課税されていない方

- ・対象と思われる方に商品券購入引換券交付申請書を7月下旬から郵送
- ・商品券購入引換券交付申請書を11月29日までに市へ提出
- ・審査後、要件に該当する方には、購入引換券を郵送

#### ②2016年4月2日から2019年9月30日までに生まれたお子さまがいる世帯の世帯主の方

- ・申請は不要。市から購入引換券を9月下旬以降に郵送

○商品券:

- ・1セット5千円分(5百円券×10枚)を4千円で販売
- ・1人5セットまで購入可能

○購入方法:

- ・購入引換券が届いた方は、2019年10月1日以降、佐渡市内の簡易局を除く郵便局(32局)の窓口で、現金と購入引換券・本人確認書類を提示して購入
- ・販売期間は2020年2月21日まで。

○商品券の使用:

- ・2019年10月1日から2020年2月29日まで
- ・市に登録した取扱店でのみ使用可能

★現在「プレミアム付商品券」の取扱店を募集しています。

お申込みは2019年8月16日までに佐渡市社会福祉課、各支所、行政サービスセンターへお願いします。

## 2 地域おこし協力隊などの島外の人材活用を希望する地域等の募集について

### <概要>

担い手不足などの地域課題を解決するため、令和2年度に人材活用を希望する地域等から提案を募集します。

### ○提案の要件：

- ①自治会や複数の集落で構成される地区および各種協議会など、市民が主体となって組織する佐渡市内の団体であること。
- ②人材を活かして地域活性化を図る意欲があり、人材の受け入れ態勢が万全であること。
- ③提案内容に関し、総会での議決など、団体において合意形成があること。

※①～③の全てを満たすことが要件

### ○人材活用：

#### ①地域おこし協力隊

- ・都市等から人材を誘致し地域おこしの支援など地域課題解決に専門性等を活かして協力する。

(最長3年まで、隊員の活動に必要な経費等を市が負担)

#### ②大学生など

- ・専門性等を有する大学ゼミ等のグループを誘致し若い力や知識を活かして地域づくりに協力する。

(大学連携に関する県や市の施策を活用)

#### ③首都圏等の企業・専門家

- ・地域課題の本質を引き出し地域等の魅力とともに考える企業・専門家を誘致、交流の実践や地域づくりをサポートする。

(総務省の地域力創造アドバイザー制度を活用)

#### ④U・Iターン者

- ・積極的にU・Iターン者の受け入れに取り組む場合、移住施策等を活用し、モデル地区として地域活動の即戦力となる定住希望者を誘致する。

(市の「定住支援活動補助金」や、交流・定住促進に関する施策を活用)

※①～④の人材を組み合わせた活用の提案も可能

○募集要項：

・地域振興課及び各支所・行政サービスセンターの窓口に備え付けるほか、市のホームページからダウンロードできます。

○募集期間：7月26日（金）～9月27日（金）

※提案内容を審査し、5件程度の地域等を採択する予定です。

※審査結果は市のホームページで公表いたします。

### 3 新たな地域活性化人材づくり推進事業（島スクール）の実施について

【配布資料あり】

<概要>

新たな地域活性化の取り組みとして島民の中から地域の担い手を育成する「島スクール」を開講します。

○期間：9月から3月までの間に月1回、計7回

○概要：首都圏の企業より講師を招き、講義やワークショップなどを開催

○受講対象者：

島内在住の若者を中心に自身の好きな事や興味のある分野を形づくり、自己実現を達成することで地域を盛り上げたいという意欲を持っている方

○受講料：無料

◎島スクール開講キックオフイベント

・8月12日（月・祝）午前10時～「あいぽーと佐渡」で開催

・首都圏の企業人や大学生など、島スクール関係者が来島し、講演会やワークショップ等を通じた交流や情報交換を行なう。

・入場は無料（事前申込み必要）

地域振興課地域振興係（電話 63-4152 F A X 63-2750）まで

#### 4 第2回低栄養を予防するための「元気100歳いいねかっちゃ弁当コンテスト」の開催について

【配布資料あり】

<概要>

○目的：高齢期の低栄養予防の必要性を多くの市民に知ってもらう。

○募集期間：7月22日（月）～9月6日（金）

○最終審査：10月27日（日）

○表彰式：11月16日（土）

○会場：トキのむら元気館

※応募要領、応募用紙は市役所高齢福祉課窓口のほか、市ホームページからダウンロードできます。

●第1回コンテストの入賞作品等をまとめた作品集を作成し、市内のスーパーやお弁当業者へ配布し、いくつかの業者からお弁当を販売していただいています。

#### 5 天皇陛下御即位記念、第34回国民文化祭・にいがた2019、第19回全国障害者芸術・文化祭にいがた大会の開催について

<概要>

・県内7つのエリアやそれぞれの地域の特色を活かしたイベント、全国規模の文化団体の公演・発表会など、様々な文化に触れる事業を県内各地で開催

◎開催期間：9月15日から11月30日まで

◎佐渡エリアでの開催事業

《5つの事業》

「佐渡・能楽の祭典」、「ようま芸能絵巻」、「第4回佐渡民謡の祝祭～国民文化祭にいがたSpecial～」、「佐渡鈍翁<sup>どんのう</sup>茶会」、「まちなかアートプロジェクト0<sup>ゼロ</sup>光年芸術展（佐渡座）」

《特別連携事業》

「さどの島銀河芸術祭2019プロジェクト」、「人形浄瑠璃【猿八座】による【山椒太夫】の復活上演」

### ①「佐渡・能楽の祭典」

○開催日：10月13日（日）～14日（月・祝）

○会場：金井能楽堂、椎崎諏訪神社 能舞台

○内容：

・13日 10時～ 金井能楽堂

佐渡市内の小・中学生と県外の団体が出演し日ごろの練習成果を発表

・14日 9時20分～ 椎崎諏訪神社 能舞台

県内の能愛好者が流派を超え素謡、仕舞、舞囃子、狂言などを発表

・14日 13時30分～特別公演「世阿弥発見の旅」

観世流の祖、世阿弥ゆかりの地である佐渡で観世清和宗家による特別公演

○入場料：両日とも無料、但し特別公演は申込み必要

（申込み受付期間8月19日～9月30日まで先着順定員となり次第終了）。

### ②「ようま芸能絵巻」

○開催日：11月の2日（土）、9日（土）、16日（土）、23日（土・祝）

○会場：相川の佐州おーやり館 18時～

○内容：

・佐渡に伝わる貴重な伝統芸能が佐渡の「ようま」に次々と登場

・郷土料理や地酒なども一緒に堪能できます。

○参加費：3,000円（食事付）予約必要

### ③「第4回佐渡民謡の祝祭～国民文化祭にいいがた Special～」

○開催日：9月22日（日）10時～

○会場：両津文化会館

○内容：

・市内17の民謡団体が貴重な佐渡民謡を披露

・熊本県の牛深ハイヤの披露、

・羽茂高校郷土芸能部、石川県中能登民謡会がゲスト出演

○入場料：大人1,200円（前売り1,000円）、中学生以下は無料

### ④「佐渡鈍翁茶会」

○開催日：10月26日（土）・27日（日） 9時30分～

○会場：佐渡奉行所

○内容：

- ・鈍翁ゆかりの茶道具等の展示、益田孝の功績等を紹介する企画展
- ・「鈍翁」ゆかりの地を巡る「ぶらり探訪」をあわせて開催

○茶券：5,000円（茶席2席に点心（弁当）付き）

○定員：両日とも150名

○申込期間：8月5日（月）～9月16日（月・祝）

○申込方法：佐渡市ホームページ内のお申し込みフォームまたは、市役所本庁、支所、行政サービスセンター等に設置の所定の申込用紙に必要事項を記入し佐渡博物館まで

#### ⑤「まちなかアートプロジェクト0光年芸術展」

○開催期間：9月1日（日）～11月30日（土）

○会場：佐渡版画村美術館、あいぽーと佐渡、  
佐渡市内の公共施設や商店など

○内容：

- ・県内各地の「まちなか」から障害者アートの作品を発信しその世界観を来訪者に身近に感じてもらう。
- ・佐渡の風土から生み出された感じるままに表現されたアートの数々を日常生活空間の中に展示

○入場料：無料

#### ★国民文化祭及び全国障害者芸術・文化祭についてのお問合せ★

佐渡博物館内の佐渡市実行委員会 電話 0259-52-2447まで

#### 《特別連携事業》

#### 「さどの島銀河芸術祭2019プロジェクト」

○開催目的：佐渡島の自然、歴史、民話、伝承を掘り起こし島内外からのアーティストと地域の人と一緒に新しい創造空間をつくりだし「銀河」のようなきらめきや美的価値観を創造する

○開催期間：8月13日（火）～10月6日（日）

○会場：佐渡市の複数地区



○お問合せ：「響く島。SADO」プロジェクト総合案内窓口

電話 050-5305-5135まで

人形浄瑠璃 猿八座による「山椒太夫」の復活上演

○開催目的：県民の皆様に株式会社ブルボン創立95周年の感謝の思いを込め文化事業の公演を通し文化に触れる機会を提供し県及び国の文化振興に貢献すること

○開催期間：11月3日（日・祝）14時～

○会場：あいぽーと佐渡

○入場料：無料（事前申し込み必要）

○お問合せ：山椒太夫国文祭公演実行委員会

電話0257-23-8296まで

## 6 「2019 佐渡オープンウォータースイミング」の開催について

<概要>

今年で7回目となる「2019 佐渡オープンウォータースイミング」を8月4日（日）佐和田海水浴場を会場に開催します。

○エントリー数 ( ) 内は昨年のエントリー数

① 5,000m 102名 (133名)

② 3,000m 182名 (208名)

③ 1,500m 209名 (218名)

④ チャレンジスイム 34名 (54名)

合計 527名 (613名) \*島外353名

※5,000メートルの男女総合上位3名の方には、オープンウォータースイミング日本選手権の出場権が与えられます。

○ゲスト

- ・松田文志さん（オリンピック競泳種目で3大会連続メダル獲得）
- ・大会前日の水泳教室、チャレンジスイム、佐和田海水浴場でのビーチク

リン、トークショー、表彰式のプレゼンターとしても参加します。

○松田丈志さんトークショー

- ・ 8月3日（土）午後3時～ 河原田小学校体育館で開催
- ・ どなたでも参加可能

○スタート時間

|        |            |         |
|--------|------------|---------|
| 8/3（土） | ・ チャレンジスイム | 午後2時15分 |
| 8/4（日） | ・ 1,500m   | 午前8時    |
|        | ・ 3,000m   | 午前9時30分 |
|        | ・ 5,000m   | 正午      |

7 「2019 佐渡国際トライアスロン大会」の開催について

<概要>

31回目となる佐渡国際トライアスロン大会を9月1日（日）河原田小学校グラウンド前海岸からタイプ別にスタートします。

○エントリー数：延べ2,145名

Aタイプ 1,078名（男子966名、女子112名）

Bタイプ 830名（男子677名、女子153名）

Rタイプ 237名（79チーム）

- ・ 海外から9ヶ国22名の選手が参加
- ・ 8月31日（土）開催のジュニア大会は計117名が参加予定

○スタート時間

- ・ Aタイプ 午前6時
- ・ 日本選手権 午前7時20分
- ・ Bタイプ・リレータイプ 午前7時30分

※最終のフィニッシュ制限時間は午後9時30分

○「島祭りパーティー」と「オープニングセレモニー」

- ・日 時：8月30日（金） 午後6時30分～午後8時
- ・会 場：サンテラ佐渡スーパーアリーナ
- ・内 容：鼓童の出演、佐渡の食材や地酒の提供、参加選手との触れ合い
- ・参加費：選手は無料招待

一般大人2,000円、小・中・高校生は1,000円、幼児以下は無料

※いずれも事前申込必要

◎ボランティア募集：申込期限は8月20日（火）まで。

※「島祭りパーティー」及び「ボランティア募集」のお問合せ

- ・佐渡市スポーツ協会 電話 67-7510 まで